

料金別納郵便



# 高橋奈己 葉月の白磁展 VIII

令和6年8月3日(土)~9日(金) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時(最終日9日は午後5時まで)

作家在廊日：8月3日(土)~8日(木)

## ■ 茶会のご案内「立秋の茶会」 席主：高橋奈己

日時：8月7日(水) 11時、13時席入

場所：新宿 京懷石 柿 傳(東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビル) 会費：5,000円(税込)

受付・寄付「安与ホール/7階」→薄茶席「残月亭/9階」→点心席「古今サロン/6階」

申込：参加ご希望の方は、下記のお電話かメール又は下のQRコードからお申し込み下さい。

**陶歴** 平成9年 武蔵野美術大学 短期学部 専攻科陶磁コース 卒業  
平成9~11年 フェンツァ国立陶芸美術学校 在籍(イタリア)  
平成28年 日本伝統工芸展新人賞、女流陶芸展T氏賞  
平成29年 日本陶芸展 茨城県陶芸美術館賞  
平成30年 現代茶陶展 TOKI 織部大賞  
令和元年 岡田文化財団設立40周年記念 第14回パラミタ陶芸大賞展  
令和3年 「近代工芸と茶の湯のうつわー四季のしつらいー」国立工芸館  
令和4年 「未来へつなぐ陶芸ー伝統工芸のチカラ展」パナソニック汐留美術館・全国巡回  
令和5年 「新たなカタチを求めて モールディング&カーヴィング」益子陶芸美術館  
「陶芸の進行形」菊池寛実記念 智美術館  
令和6年 第16回 現代茶陶展 TOKI 織部優秀賞

蒸し暑い水無月のとある夜、摩訶不思議な夢を見ました。弊廊が「柿傳ギャラリー」から、なんと家電量販店の「柿電機」に変わっていたのです。そして、その「柿電機」のベストセラー商品が真っ白な冷蔵庫で、その冷蔵庫は全面に高橋奈己さんの美しい陰影の白磁の加飾が施されていました・・・

高橋奈己さんは、植物の実や種をモチーフとして、ヒダの陰影の美しい白磁作品を東京の練馬で懸命に作っておられる女流陶芸家です。皆様のおかげで、8回目を迎える弊廊での高橋奈己展ですが、彼女が作る清新な茶陶作品は、年月を重ねる毎に洗練され、より茶味のある風になってきました。昨今は、白磁にとどまらず、プラチナ色のゴージャスな作品、マットな漆黒の作品、青い色を少し練り込んだゴルゴンゾーラと銘打つ作品も手掛けられ、その作域の幅や人気も一層広がっております。

本展では、最新作100点余を発表致します。誠に残念ながら、件の白磁冷蔵庫は出品されませんが(涙)、ご清覧を頂ければ嬉しゅうございます。暑い暑い葉月の展観で恐縮でございます。 店主 安田尚史

柿傳ギャラリー  
KAKIDEN GALLERY

160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階  
03-3352-5118 gallery@kakiden.com

8/7 立秋の茶会  
申込ページ



